

府民利用施設調査

令和3年4月1日現在

施設名		京都市立山城総合運動公園(太陽が丘)							
施設概要	所在地	宇治市広野町八軒屋谷1				設置年度 昭和56年度			
	設置目的	府南部地域のスポーツ・レクリエーションの基幹施設として計画整備され昭和57年度から段階的に開設。昭和63年に開催された第43回国民体育大会(京都国体)のメイン会場。							
	経過								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		陸上競技場(2面)、球技場(2面)			陸上競技場全面使用 49,360円/日 等				
		野球場(5面)			第1野球場 29,880円/日 等				
		体育館(メインアリーナ、サブアリーナ)			メイン全面、アマチュア 51,000円/日 サブアマチュア 14,280円/日 等				
テニスコート(18面:内屋根付き4面)、弓道場			屋根付きテニスコート 11,830円/日 等						
プール(ファミリープール、公認50m、25m、飛込みプール)			その他のテニスコート 11,220円/日 等						
遊びの森、冒険の森、ふれあいの森、ふるさとの森など									
施設構造種別	-			延床面積	-				
交通アクセス	【電車・バス】JR宇治駅から「太陽が丘」行バス約10分 京阪宇治駅から「太陽が丘」行バス約15分 【車】宇治西ICより約20分								
営業時間・営業日	【有料施設】9:00~21:00 (夜間照明付き施設 21:00まで、その他は 17:00まで) 【駐車場】7:00~22:00 【公園】5:00~22:00			休館日	毎週木曜日及び12/28~1/4 (祝日、7月~10月、春休み冬休み期間除く)				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公益財団法人)京都市公園公社(指定管理者)								
	貸付期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日			所在地	宇治市広野町八軒屋谷1			
	選定方法	公募			業種	都市公園等の管理及び運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営)業務	年度	H28	H29	H30	R元	R2	R3予算
			支出合計	585,661	577,249	553,690	566,115	480,874	569,519
			人件費	138,170	147,302	138,099	138,532	131,380	138,656
			物件費	447,491	429,947	415,591	427,583	349,494	430,863
			収入合計	603,664	585,297	544,880	559,251	495,119	569,519
			利用料金収入	208,585	196,741	179,904	201,765	88,559	188,800
			その他収入	0	0	0	0	42,428	26,936
			府支出額(一般財源)	395,079	388,556	364,976	357,486	364,132	353,783
			収支	18,003	8,048	▲ 8,810	▲ 6,864	14,245	0
			備考	*平成30年度は、長雨や台風の襲来により、京都大作戦中止やファミリープール入場者数減で利用料金収入が減少 *令和元年度は、京都大作戦の4日間開催(例年の2倍)により、利用料金収入が増加 *修繕費増額(H28:20,441千円、H29:15,694千円、H30:8,999千円、R1:7,221千円、R2:8,968千円)					
	人員配置 (単位:人)	自主事業	支出合計	45,093	38,546	34,326	39,123	21,054	58,651
			人件費	8,984	9,572	9,718	9,640	9,534	10,200
			物件費	36,109	28,974	24,608	29,483	11,520	48,451
			収入合計	44,617	41,671	34,638	44,319	11,497	63,216
			利用料金収入	0	0	0	0	0	0
その他収入			44,617	41,671	34,638	44,319	11,497	63,216	
収支	▲ 476	3,125	312	5,196	▲ 9,557	4,565			
備考	*総合型地域スポーツクラブの運営事業 *陸上競技、サッカー、バスケット、テニス、水泳のジュニアスクール事業 *バレーボール、バドミントン、エアロビクス、ヨガ、健康づくり、ダンスなどのスクール事業 *親子ふれあいやサッカーなどスポーツ振興事業、探鳥会や花壇づくりなど緑化事業、宇治川マラソンなどの地域振興事業 *自販機やレストランなど飲食物販等サービス事業								
人員配置 (単位:人)	人員配置	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	17	17	0	0	0		
		非常勤	15	0	10	5	0		
		計	32	17	10	5	0		
		うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	11,000,000千円							
利用状況	利用者数	H28年度	1,393,610 人	ピーク時 昭和 平成 令和 1 年度 1,455,500 人	主要設備 利用率 (令和2年度)	陸上競技場	83.3 %		
		H29年度	1,354,810 人			第1野球場	68.9 %		
		H30年度	1,275,470 人			テニスコート	60.4 %		
		R元年度	1,455,500 人						
	R2年度	708,870 人	利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数					
利用者の特徴	地域性	山城地域が約40%、京都市内が約36%と利用の中心で、大阪府等他府県から約12%と広域の利用もある。		年齢層	40~50歳代の利用が約6割を占めている。30歳以下が約3割となっている。				
	用途	スポーツ大会競技会場への参加や応援、イベント参加やフリーゾーンでのレクリエーション		その他 (時期等)	土日祝の施設稼働は高く、春から秋の季節の利用が中心				
コスト負担	府負担コスト (令和2年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	514 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	73.5 %				
	延床面積コスト (令和2年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出/延床面積)	- 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)	-					
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)	-					
主な代替・類似施設	【硬式野球場】わかさスタジアム京都、伏見桃山城公園野球場 【陸上競技場(2種)】京都市西京極総合運動公園陸上競技場(1種)、府立丹波自然運動公園陸上競技場(2種) 【体育館】鳥津アリーナ京都、ハンナリーズアリーナ京都、向日市民体育館、長岡京市西山体育館など 【プール】京都アクアリーナ、亀岡運動公園プール、府立丹波自然運動公園プール 【テニスコート】京都市小畑川運動公園、同市西院公園、府立丹波自然運動公園								